

# 第 8 次旭川市総合計画基本計画の改定案について【概要版】

## 1 見直しの目的等

- 第 8 次旭川市総合計画は、目指す都市像である  
**「世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～」**  
 とその都市像の実現に向けた中長期的なまちづくりの方向性を示すものである。
- 基本構想及び基本計画の期間は、平成 28 年度から令和 9 年度までの 12 年間である。
- 基本計画については、**実効性をより高めるため、社会経済情勢の変化等を踏まえて原則 4 年ごとに見直す。**
- 令和元年度が、第 1 期目の見直しの時期となる。

## 2 見直しの背景

### ① 総合計画策定後の主な国の動き

幼児教育・高等教育の無償化

外国人労働者の受入拡大

働き方改革

A I や自動走行など先端技術の導入

児童虐待相談対応件数の増加・子どもの貧困問題

### ② 旭川市を取り巻く主な情勢の変化

西武旭川店の閉店

J R 北海道の路線維持問題の発生

豪雨・北海道胆振東部地震の発生

外国人などの観光客の増加

北海道内 7 空港の一括民間委託への動き

# 第8次旭川市総合計画基本計画の見直し主なポイント

## 1 都市像の実現に向けての重点テーマ

- 「こども」、「しごと」、「地域」に視点を当てた**3つの重点テーマは継続**
- 人口減少下にあっても持続可能なまちづくりを行っていくことを意識し、**サブタイトルを設定**



重点テーマⅠ	こども 生き生き 未来づくり ～新時代を生きる子どもたちが明るく成長できるまちづくり～
重点テーマⅡ	しごと 生き活き 賑わいづくり ～多くの人が行き交い、安心して働き続けるまちづくり～
重点テーマⅢ	地域 いきいき 温もりづくり ～地域の支え合いのもと暮らしの安心を維持するまちづくり～

# 第8次旭川市総合計画基本計画の見直しの主なポイント

## 2 各基本政策

- 総合計画策定後の**主な国の動き**や**本市を取り巻く情勢の変化等**を踏まえ、**主に次の視点を基本政策に反映**



児童虐待の防止，子どもの貧困対策など  
子どもに関する喫緊の課題への対応

本市にふさわしい高等教育機関の  
設置に向けた検討

スノーリゾート地域の構築など  
通年滞在型観光の推進

旭川空港の利用促進  
公共交通の維持・存続

豪雨や北海道胆振東部地震など  
多発する自然災害への対策

基本政策1  
子育てに希望を持ち，子どもの成長を支える環境づくり

基本政策4  
次代の担い手が，生き生きと学ぶ教育の推進

基本政策7  
温かなまちの賑わいと国内外との多様な交流の創出

基本政策8  
四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築

基本政策10  
安心につながる安全な社会の形成

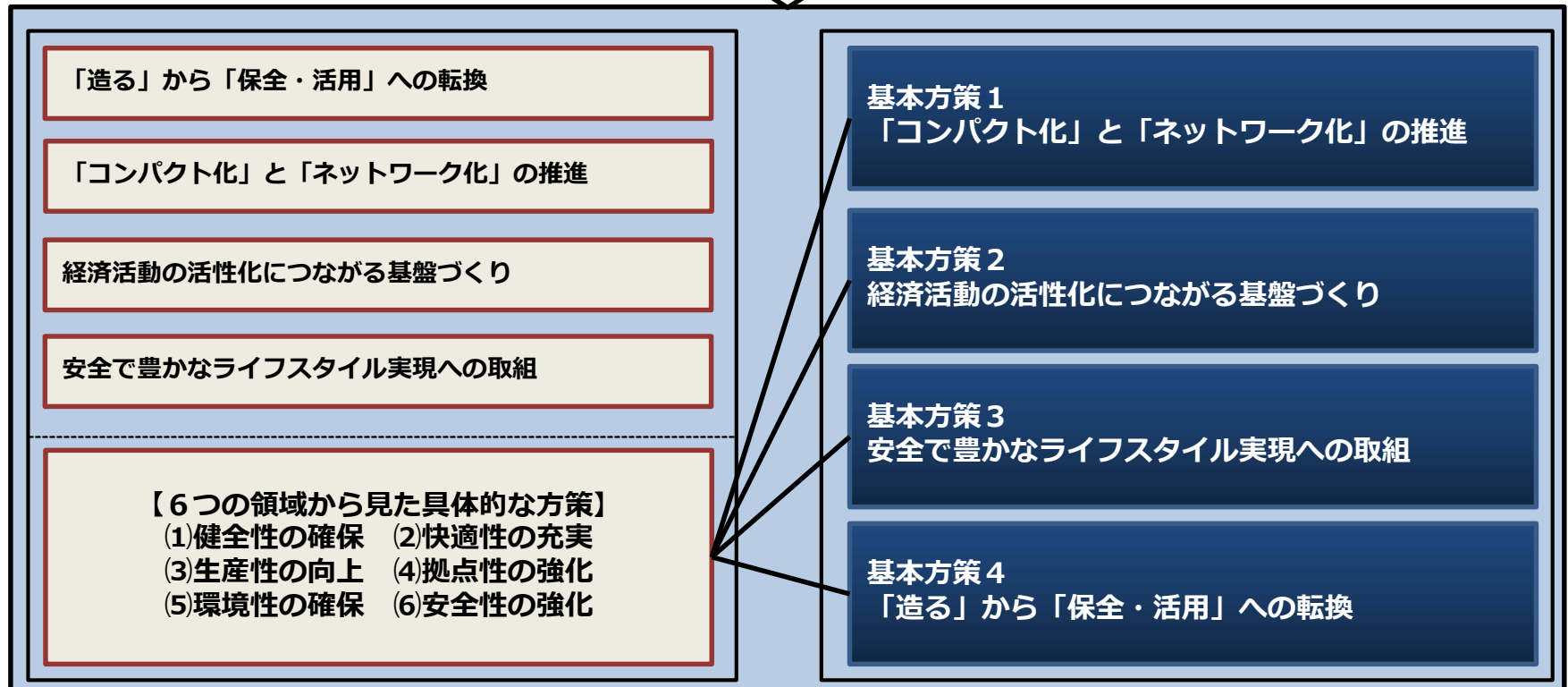
基本政策13  
機能的で信頼される市役所づくり

※ その他「プロスポーツチームと連携したスポーツの振興」，「中心市街地の活性化」，「アイヌ文化の振興」などの視点を反映

# 第8次旭川市総合計画基本計画の見直しの主なポイント

## 3 都市づくりの基本方策

- 都市計画マスタープランの改定，立地適正化計画の策定，地域公共交通網形成計画の策定 など，総合計画の策定後に整備された都市づくりに係る個別計画の要素をフィードバック
- 「6つの領域から見た具体的な方策」を「4つの基本方策」へ再編，統合



# 第8次旭川市総合計画基本計画の見直しの主なポイント

## 4 総合計画の推進について

● 第8次旭川市総合計画に基づく各基本政策が、持続可能な開発目標（SDGs）の達成（世界の課題解決）につながっていることを共有



<b>基本政策1</b> 子育てに希望を持ち、子どもの成長を支える環境づくり		<b>基本政策8</b> 四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築	
<b>基本政策2</b> 生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の推進		<b>基本政策9</b> 環境負荷の低減と自然との共生の確保	
<b>基本政策3</b> 互いに支え合う福祉の推進		<b>基本政策10</b> 安心につながる安全な社会の形成	
<b>基本政策4</b> 次代の担い手が、生き生きと学ぶ教育の推進		<b>基本政策11</b> 市民、地域、行政が結び付き、心が通い合う環境づくり	
<b>基本政策5</b> スポーツや文化に親しみ、学びを深める環境づくり		<b>基本政策12</b> 広域連携によるまちづくり	※広域連携の取組に関連する1～17の目標
<b>基本政策6</b> 魅力と活力のある産業の展開		<b>基本政策13</b> 機能的で信頼される市役所づくり	
<b>基本政策7</b> 温かなまちの賑わいと国内外との多様な交流の創出			